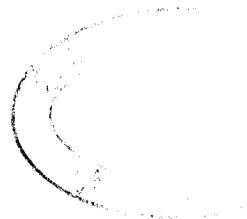


2005年度
Block 4 テュートリアル課題

課題番号 3

オートバイ事故をおこした佐藤さん



整形外科学 金谷 幸一

禁断(複数)複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

B8；画像診断、運動器の機能

2005-B4-3

オートバイ事故をおこした佐藤さん

シート1

佐藤さんは18歳。右膝がほとんど動きません。骨折してから1年半かかりようやく自分の足で歩くことが出来る様になりました。

【抽出を期待する項目】

膝関節の解剖・機能

関節拘縮の原因と結果（日常生活動作の問題点など）について説明できる。

骨癒合の条件と過程（正常と異常（遷延治癒、偽関節））

オートバイ事故をおこした佐藤さん

シート2

佐藤さんは 16 歳の時、バイク事故を起こしました。当時、医師から「君は全身を強く打ち、何箇所も骨折があり、大腿骨は皮膚を突き破っていました。」といわれました。

【抽出を期待する項目】

開放骨折の初期治療

Gustilo の分類の意義

2005-B4-3

オートバイ事故をおこした佐藤さん

シート3

佐藤さんは全身状態に問題がないことが確認された後、手術を受けましたが、2ヵ月後より創部に熱感と痛み、腫れを感じるようになりました。佐藤さんは病院で検査を受けました。

【抽出を期待する項目】

開放性骨折に対する治療の時期と方法

開放性骨折後の合併症

骨髓炎の初期症状と診断に必要な検査

オートバイ事故をおこした佐藤さん

シート4

佐藤さんは医師から「エックス線検査の結果、骨が溶けています。すぐに治療が必要です。」と言われました。

【抽出を期待する項目】

骨髄炎の検査・画像所見、治療、予後について